

2020年9月に名古屋港飛島ふ頭の民間敷地において、ヒアリの営巣が発見されました。多数の女王アリが確認されており、周囲に分散したおそれがあります。また、ヒアリは、コンテナや貨物にまぎれて運ばれている可能性があります。

ヒアリかな!?

と思ったら・・・

環境省ヒアリ相談ダイヤルが、

最寄りの市区町村・都道府県の環境部局へご連絡下さい。

かんきょうしょう

そうだん

環境省ヒアリ相談ダイヤル※

0570-046-110

【IP電話の場合】06-7634-7300

AM9:00 ~ PM5:00 (12/29~1/3 は除く)

詳しくは環境省「日本の外来種対策」HP もご覧ください。
チャットボットによる24時間問い合わせ受付も行っています。



ヒアリ

特定外来生物



働きアリの体長:2.5~6mm 程度

特徴1

ツヤツヤで赤茶色。
腹部の色は暗め

特徴2

「小さい」アリ。
大きさがバラバラ



～輸入コンテナや輸入貨物でアリをみつけたら～
数匹の場合 → 市販の殺虫スプレーで殺虫してください
数が多い、巣がある場合 → 上記連絡先へ

※通話料は発信者の負担となります。

※万一、刺されて症状がある場合は、お近くの病院にご相談ください。

 環境省

コンテナ取扱作業時のチェック箇所

◎：重点的にチェックする箇所 ○：開封前にチェックすることが望ましい箇所（コンテナ内でヒアリが発見された場合は確認）



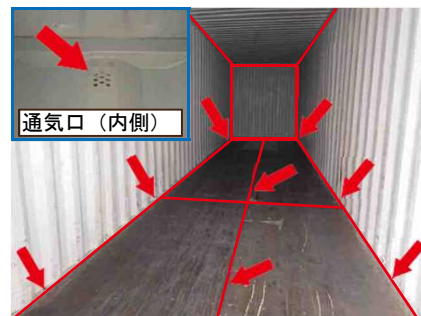
◎ 扉の周辺

- ・扉の接合部の隙間からアリが出入りしていないか（赤線部）？
- ・傷んだゴムパッキンの隙間からアリが出入りしていないか？



◎ 積荷周り

- ・積荷の表面、積荷同士の隙間にアリがいないか？
- ・梱包材（ダンボール、木枠等）にアリが付着していないか？



◎床板・内壁・天井・通気口（内）

- ・床上にアリがいないか？→特に傷んだ床板の隙間、四隅や壁際のエッジ部分（矢印部・赤線部）は念入りにチェック。
- ・内壁、天井にアリがいないか？
- ・通気口の穴（矢印部）からアリが出入りしていないか？



○ 通気口（外）

- ・通気口の穴（矢印部）からアリが出入りしていないか？



○ コーナーキャスティング周辺

- ・コーナーキャスティングの周りでアリが歩いているか？
- ・フック穴（矢印部）の内部にアリが隠れていないか？



○ 外壁・フレーム

- ・外壁、柱、サイドレール、梁等に沿ってアリが歩いているか？
- ・フレーム下面やフォークリフトポケットに付着した土砂にアリが混入していないか（矢印部）？

コンテナ内の点検時に注意すること



点検作業イメージ

- ・コンテナ内の点検をする時は、ライト等で照らしながらおこなう。
- ・空コンテナ点検時は、木槌で床の四隅をたたき、床板を踏みならす等の振動を与えて、床板の隙間に潜むアリが出てこないかチェック。

※出てきたヒアリには十分注意して下さい！

テバン後・メンテナンスにコンテナ内を清掃する方へ



参考：コンテナ床上で発見されたヒアリの死骸

- ・掃き掃除や水洗いの衝撃でヒアリが床板の隙間等から出てきていないかチェック。
- ・掃き集めたゴミの中にヒアリが混入していないかチェック（死骸でも報告する）。

※ヒアリは死骸でも毒針が刺さることがあるので、素手で触らないで下さい！

屋外のコンテナでヒアリを発見した場合

ヒアリが地面へ逃げ出していないか？



- ・コンテナの揚げ降ろしで舗装に発生した亀裂や窪みの中、アスファルト片、土砂の下は念入りにチェック。

※手袋を着用し、スコップ等を使用して下さい！

※点検に際しては、長袖や厚手のゴム手袋を着用するなど、ヒアリに刺されないように十分注意して下さい。
※土砂やアスファルト片の下をチェックする際には、スコップ等を使用して下さい。

国土交通省（平成30年4月発行）を改変